

調査内容説明書

1. 業務名称

洋上風力発電事業における地域貢献策調査検討業務

2. 目的

「北九州市地域エネルギー拠点化推進事業」の柱の一つとして、響灘沖における洋上風力発電立地に向けた検討を進めている。洋上風力発電建設・運用及びメンテナンス実施等にあたり、地元関係者と連携し、地域活性化を図るとともに、洋上風力発電産業の促進など、発電所設置に付随する取り組みにより、本市地域が発展していくことができる取り組みを「地域貢献策」とする。

本業務では、事例調査などを行い、本市の地域特性を活かした地域貢献策を検討するとともに、実現可能な実施方法について検討し、具体的な行動計画案を作成することを目的とする。

3 業務内容

北九州市における洋上風力発電にかかる主要な課題、目指すべき方向性を踏まえ、以下の項目について整理し、北九州市における地域貢献策およびその実施手法を検討し、具体的な行動計画案を作成する。

なお、平成25年度北九州市地域エネルギー政策推進業務委託の調査結果及び本市港湾空港局が進める「グリーンエネルギーポートひびき」をふまえ、検討を行うこと。

① 事例の収集・整理と本市で実施可能な地域貢献策の候補について

海外事例の文献調査や、国内事例について文献調査・ヒアリング調査を行い、情報収集・整理する。

また、収集・整理した情報をもとに、北九州市の地域特性を活かした実現可能性の高い貢献策となるよう、提案する。

② 洋上風力発電事業者への提示方法について

国内外の事例において、どのような形で地域貢献策を事業者に取り入れさせているかを調査し、本市の洋上風力発電設置における上記貢献策について、事業者への最も効果的な提示法を検討する。

③ 地域貢献策実現に向けた課題と対応策について

地域貢献策の実現に必要な課題、対応策、北九州市及び関係機関の主な役割、実

現に向けた具体的行動計画案を作成する。

4. 委託期間 契約締結日から平成 27 年 3 月 31 日まで

5. 成果品 報告書：5 部、電子データ：一式

6. その他

業務を進めるにあたり、事前に業務計画書を作成し、市に提出すること。

また、本業務を円滑に進めるため、適宜市と協議できる体制を構築の上、業務を進めること。

その他、契約書や仕様書に定めのないもので、疑義がある場合は、市と受注者で協議を行うこと。